

DVD±R/RW/RAM セットアップガイド

B-MANU200035-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROM内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

オンライン マニュアルの インストール／ 起動方法

① 添付CD-ROMをドライブに挿入します。

● パソコンにインストールしてから起動する場合

② [インストールをする] → [オンラインマニュアル] をクリックしてパソコンにインストールします。
③ 以下の順に起動します。 [スタート] → [プログラム (すべてのプログラム)] → [I-O DATA] → [DVD Pro ツールズコレクション for XXXXXX] → [オンラインマニュアル]

※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ (<http://www.iodata.jp/support/>) にてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。 ※XXXXXXは製品名が表示されます。

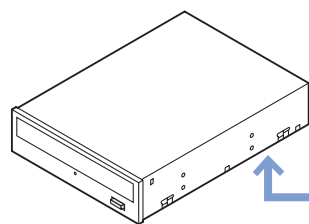
● CD-ROMから直接起動する場合

② [オンラインマニュアルを読む] → [DVR-ABシリーズ] ボタンを順にクリックします。

※図は実際とは多少異なる場合があります。

1 内容物を確認しよう

□ ドライブ (1台)



■ ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

ここにシリアル番号を
メモしてください。

シリアル番号 (S/N) は本製品に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。
※Aは英字、0は数字、aaは英数字となります。

● シリアル番号 (S/N) は、ユーザー登録の際に必要です。<http://www.iodata.jp/regist/>
弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。<http://www.iodata.jp/lib/>

□ DVD Pro ツールズコレクション (CD-ROM: 1枚)

☑ はじめにお読みください (1枚)

□ DVD±R/RW/RAMセットアップガイド (本書)

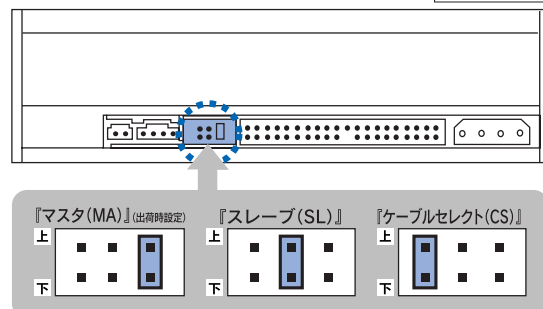
□ ハードウェア保証書 (1枚)

□ 取り付けネジ (4本)

2 スイッチを設定する

右記「IDEの基礎知識」をご覧ください。本製品背面のスイッチを『マスタ』(出荷時設定) または『スレーブ』のどちらかに設定します。

● マスタ、スレーブについて



注意 PC98-NXシリーズをご使用の場合 にご注意

セカンダリスレーブに接続するとパソコンが正常に起動しない場合がありますので、本製品をプライマリスレーブまたはセカンダリマスタで使用してください。

本製品を取り付ける前に
ドライブ背面のスイッチを設定する必要があります。

IDEの基礎知識

本製品を取り付ける場所を決めてから、左記の通り設定してください。

● 本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。

“パソコンに接続できるIDE機器は最大4台まで”

■ パソコン本体には、以下の2つのコネクタがあります。

『プライマリ』(PRIMARY) → IDE1の場合があります。

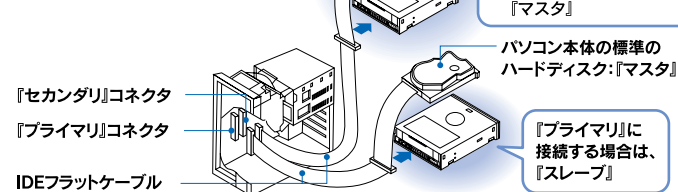
『セカンダリ』(SECONDARY) → IDE2の場合があります。

■ 『プライマリ』『セカンダリ』のそれぞれに、IDEフラットケーブル(次ページ参照)を使用して、以下の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

『マスタ』(MASTER) / 『スレーブ』(SLAVE)

● 接続例

一般的なパソコンでの接続例です。
空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



『セカンダリ』に…
● 2台接続する場合
どちらかを『マスタ』
もう一方を『スレーブ』
● 本製品のみ接続する場合
『マスタ』

パソコン本体の標準の
ハードディスク: 『マスタ』

『プライマリ』に
接続する場合は、
『スレーブ』

3 取り付ける

- 1 パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2 パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、5インチベイのカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 3 各ケーブルを接続します。

① IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ (1系列目) またはセカンダリ (2系列目) を充分確認し、接続してください。

② IDEフラットケーブル

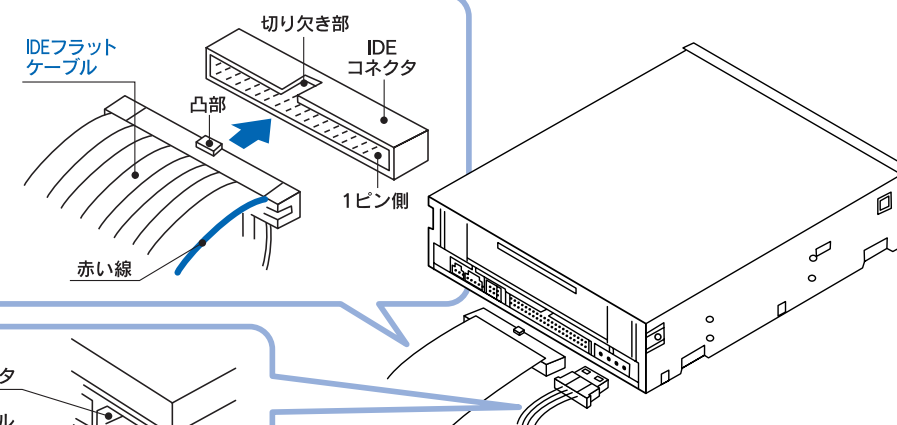
パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

注意 ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向き
にご注意ください。

逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。コネクタを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。
ピンが折れると正常に動作しません。

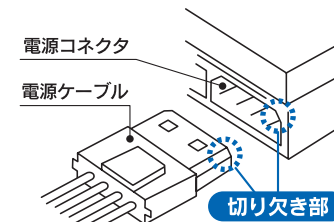
IDEフラットケーブル

IDEフラットケーブルのコネクタの中央にある凸部が、IDEコネクタの切り欠き部と合うように挿入します。(中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクタの1ピンの向きを合わせてください。)



電源ケーブル

電源ケーブルのコネクタの切り欠き部と、電源コネクタの切り欠き部が合うように差し込んでください。



- 4 添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。
詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 5 パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

本製品で音楽CDを聞く方法

【デジタル再生する】

オンラインマニュアルの[ミニ知識]をご覧ください。

【アナログ再生する】

市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードの[CD IN]コネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続してください。(オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。)

すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブが本製品のどちらか一方の接続となります。

4 確認する

パソコンを起動して、[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品を使用することができます。

追加された
アイコン

▼ Windows XPの場合



▼ Windows XP以外の場合



注意 本製品にメディアをいれたまま取り外したり移動したりしないでください。
本製品やメディアを破損する可能性があります。

? こんな時には…

パソコンが起動しない場合

本製品の「マスタ」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)

注意 Windows 2000/Meでお使いの場合

DVD-RAMドライバのインストール後は、リムーバブルアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。



5 DVD Pro ツールズコレクションCD-ROMを使う

「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMには以下のソフトウェアが収録されています。
用途に応じてインストールしてください。

※Windows XP/2000で収録されているソフトウェアをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

社 名	ソフトウェア名	用 途
Ulead	<small>DVDムービーライター 3</small> DVD MovieWriter 3 SE <small>(With VR) for I-O DATA</small>	DVDオーサリングソフト。 既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。 DVDプレーヤーソフト「 Ulead DVD Player 」も同時にインストールされます。
Ulead	VideoStudio[®] おまかせモード	映像と音楽を選択するだけの簡単操作で自動的にテーマに沿った ビデオクリップを作成できるソフトウェアです。
B.H.A	<small>B's Recorder</small> GOLD 7 <small>BASIC</small>	データライティングソフト。 データを収めたCD/DVDや音楽CDを作成する際に使用してください。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、 本ソフトウェアをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
B.H.A	B's CLiP	パケットライトソフト。 DVD+RW/-RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、 本ソフトウェアをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
B.H.A	DVD-RAMドライバ	DVD-RAMにデータを書き込む際にインストールしてください。
I-O DATA	EasySaver LE	データバックアップソフト。 あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。
Ulead	Ulead Photo Explorer 8.5SE	デジカメ画像の取り込みから整理、そして簡単な補正まで、静止画を 効率良く管理するためのソフトウェアです。
Adobe	Acrobat Reader	PDF文書ファイル閲覧ソフト。 各ソフトウェアに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
I-O DATA	見張っトレイ	トレイコントロールユーティリティ。 パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
I-O DATA	オンラインマニュアル	「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困った時には」などについて説明し ています。

※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD BASIC Ver.7のインストール時に DirectX 9が自動的にインストールされます。

●インストール方法

- Windows XP/2000でお使いの場合は、管理者権限でログオンします。
- 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
- 「インストールをする」ボタンをクリックし、使用したいソフトウェアのボタンをクリックします。
- 画面の指示にしたがって、インストールします。
インストール中にそれぞれ下記のシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されます。

シリアル番号/CD-Key

●GOLD BASIC：

●B's CLiP：

- メニュー画面を終了するには[Exit] ボタンをクリックします。

注意

ここでは、各ソフトの使用方法については記述しておりません。使用方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。
(オンラインマニュアルはPDF形式になっています。)

●B's Recorder GOLD、B's CLiPのオンラインマニュアル
[スタート]メニューの[B.H.A]に登録されます。

●DVD MovieWriter 3 SE for I-O DATAのオンラインマニュアル
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 3 SE]に登録されます。

注意

B's Recorder GOLD BASIC Ver.7、B's CLiP5を使用する際のご注意

使用方法の詳細についてはオンラインマニュアルをご覧ください。各ソフトウェアをインストール後、[スタート]メニューの[B.H.A]内に登録されます。

- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。
無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、[B's Recorder GOLD]の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。
エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 2層DVD+RメディアにB's CLiPで書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。

また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは[B's Recorder GOLD]を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

- いったん、[B's Recorder GOLD]と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[B's Recorder GOLD]と本製品を使用してください。また、いったん[B's CLiP]と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず[B's CLiP]と本製品を使用してください。
(一度、B's CLiPで使用したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアをB's Recorder GOLDで書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。)
- 一度B's CLiPでフォーマットしたDVD±RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、B's Recorder GOLDやB's Eraseでいったん標準消去してから、B's CLiPで再フォーマットしてください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- エラー回避機能のチェックを外さないでください。(ドライブによって機能の名称が異なります。)

《B's Recorder GOLDの場合》
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」をONにしてください。
※エラー回避機能が「常時ON」になっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。

●他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意

B's Recorder GOLDが対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

※(例)ビー・エイチ・エー対応の有無をお問い合わせください。

●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

●DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出し入れます。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手がはさまれる危険性があります。

注意

Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で“2”に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。

6 オンラインマニュアルを見る

オンラインマニュアルでは、DVDビデオの作り方や、基本操作を説明しています。

- インストールした場合 (インストール方法については、[5.DVD Pro ツールズコレクションCD-ROMを使う]をご覧ください。)
[スタート]→[プログラム (すべてのプログラム)]→[I-O DATA]→[DVD Pro ツールズコレクション for ××××××※]
→[オンラインマニュアル]を順にクリックしてください。 ※××××××は本製品の製品名が表示されます。

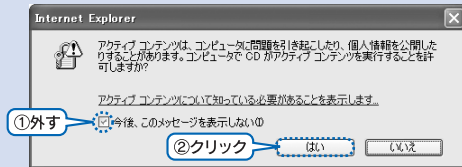
●CDから見る場合

- 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
- [オンラインマニュアルを読む]→[DVR-ABシリーズ] ボタンを順にクリックします。

注意

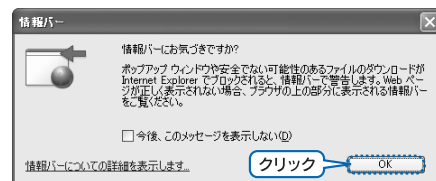
オンラインマニュアルを見る際のご注意

Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、下のメッセージが表示される場合があります。
[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい]ボタンをクリックします。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。



【いいえ】ボタンをクリックした場合

下の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。



この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、表示された[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。

